

季刊・オーディオ アクセサリー

Audio Accessory

2020 SUMMER 177

オーディオ三昧

総力特集

こんな時は、自宅で

福田雅光監修 第2弾

お手軽アクセサリー & ケーブル大集合

音質向上 バイブル

評論家が自作

電源タップ選手権

特別付録

寺島レコード

寺島靖国の
音の変遷を辿る
CDサンプラー

Audio Accessory 177 特別付録

寺島レコード音の変遷CDサンプラー

AA177
寺島レコード

1. 初音源収録
アナログ・マスター
2. 大規模リマスター
2019年・2020年・2021年
収録 5.0kHz・10kHz・20kHz
3. 大規模リマスター
2019年・2020年・2021年
収録 5.0kHz・10kHz・20kHz
4. アナログ・マスター
2019年・2020年・2021年
収録 5.0kHz・10kHz・20kHz
5. 大規模リマスター
2019年・2020年・2021年
収録 5.0kHz・10kHz・20kHz
6. 大規模リマスター
2019年・2020年・2021年
収録 5.0kHz・10kHz・20kHz



AA誌の注目記事は
WEBでも楽しめます!

Accoustic Arts Audiophile Recordings

コンプレッサーを通さずに 良好な音源をディスク化

Accoustic Arts Audiophile Recordings (アコースティック・アーツ・レコード) は、2009年に設立されたレーベルである。母体となるのは、ドイツのハイエンドブランドであるAccoustic Arts。音楽再生に照準を合わせ、オーディオファイル向けとして立ち上げられたレコードレーベルで、「プロデューサー、エンジニア、ミュージシャンに敬意を払い、オーディオファイル向けの、音楽を提供する」ことをポリシーとしている。

Text by
石原 俊
Shun Ishihara

Photo by 田代法生

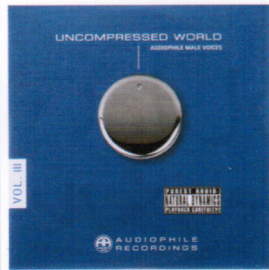


自社製品を用いて
モニタリングを実施

精密なオーディオ・エレクトロニクス製品で名高いドイツのアコースティックアーツが、CDやLPの製作も手掛けていることをご存知の方も多いだろう。

アコースティックアーツは1996年にシュトゥットガルトで創業した。現在は、15歳の頃からスピーカーを作っていた工学の修士号をもつ兄のマーティン・シャンクが開発部門を担当し、弟のシュテファン・シャンクが営業部門と録音部門を担当している。同社が最初に手掛けたオーディオ製品は自分たちが録音を行うためのモニタースピーカーを作り上げることだった。残念ながらこのスピーカーは生産を完了しているようだが、録音作業のモニタリングには使用しているという。このスピーカーをドライブするオーディオ・エレクトロニクスが同社製であることは言うまでもない。

今回、自宅で試聴した主なCDとLPはオーディオ愛好家向けの『UNCOMPRESSED WORLD』と題されたものである。これは自社録音ではなく、いわゆるコンピレーションもので、他社



『UNCOMPRESSED WORLD Vol. III』
(LP/2枚組)
男性ヴォーカル集。CDと同内容
¥11,000 (税別)



『UNCOMPRESSED WORLD Vol. I』
(CD)
インスルメンタル集
¥8,000 (税別)



『UNCOMPRESSED WORLD Vol. IV』
(CD)
ピアノソロ集
¥8,000 (税別)



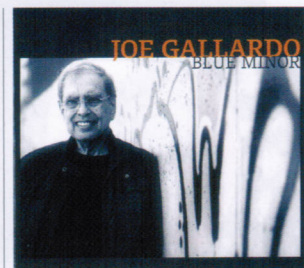
『UNCOMPRESSED WORLD Vol. II』
(CD)
女性ヴォーカル集
¥8,000 (税別)



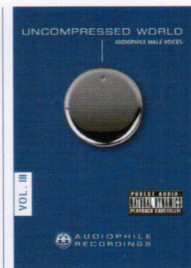
『UNCOMPRESSED WORLD Vol. V』
(CD)
サクソフォン集
¥8,000 (税別)



『UNCOMPRESSED WORLD Vol. II』
(LP/2枚組)
女性ヴォーカル集。CDと同内容
¥11,000 (税別)



『Blue Minor / Joe Gallard』(CD)
初のオリジナルレコーディング
¥8,000 (税別)



『UNCOMPRESSED WORLD Vol. III』
(CD)
男性ヴォーカル集
¥8,000 (税別)

の音源をリマスターして製作された。一般的な録音は音楽信号をコンプレッサー回路に通すことでダイナミックレンジを狭めたうえでソフト化している。この作業をしないとごく安価なオーディオ装置ではよく聴こえないからだ。とくにポップス系は「コンプかけまくり」の状態でディスク化されるケースが多い。アコースティックアーツは良好なマスター音源の供給を受け、音量・音質を揃えたうえでコンプレッサーをかけることなくディスク化しているという。CDジャケットの表紙には「NATURAL DYNAMICS / P

LAYBACK CAREFUL LY!」の文字が躍っている。音調の統一感に驚く腕の確かなエンジニアの仕事だ『UNCOMPRESSED WORLD VOL. I』はジャズを中心とするアルバムだ。通して聴いてみると、音調の統一感に驚かされる。これは腕の確かなエンジニアの仕事だ。この音を聴けばアコースティックアーツの信頼度が上昇するに違いない。「UNCOMPRESSED」の謳い文句は掛け値なしのようで、弱音はなくなり音量が落ちる。ジャズって思

っていたよりもダイナミックレンジがずっと広いのか、と思う。さまざまな編成の演奏が入っているのだが、基本になるのはピアノトリオ+αである。リズムセクションをきちんと描いたうえで、ブラス楽器のソロを捉えるように再生しなければならぬ。そういったオーディオの基本を教えてください。アルバムである。

『VOL. II』は女性ヴォーカルだ。15トラック/15人の女性歌手の歌が収録されている。これだけの種類の歌声にイッキに接したのは初めてかもしれない。プロの歌手であるから、皆さん声量がある。オペラのソプラノほどではないが、女声の再生は意外なほどパワーを食う。いま自分が使っているパワーアンプの性能が試されるアルバムである。

『VOL. III』は男性ヴォーカルだ。14トラック/14人の歌手の歌が収録されている。男声も多様である。甘い声の持ち主がいるかと思えば、太くて低くて渋い声もある。聴いているうちに地の男声はエレキギターのデイスティーションの表現に一脈通じるものがあることに気づいた。逆説めいているが、エレキのデイスティーションはS/Nが良いと聴き心地が良い。当盤

最後にアコースティックアーツが通常のジャズファンを対象に録音した『BLUE MINOR』というアルバムを紹介しよう。これは1938年生まれのパロンボの名手ジョー・ギャルドをフィーチャーしたCDだ。ピアノトリオのほかパーカッション、トランペット、サクソ、バストロンボーンがわきを固めている。収録されている曲目はギャルド自身によるものとスタンダードで、どこか懐かしい響きがする。駆け足の紹介になってしまったが、アコースティックアーツによる録音は聴いて楽しく、システムの調整にも使える。

TACET

オーディオ愛好家に強くお薦めしたい 高音質かつアイデア満載のレーベル

TACET (タチェット) は高音質な音源制作のために、独自の録音技術やヴィンテージ機材などを駆使するレーベルである。創設者兼録音エンジニアは、シュトゥットガルト室内管弦楽団のメンバーであったアンドレアス・シュピーア。使用機材を含め、録音がどのようになされたかの解説が同レーベルの大きな特徴である。LP、CD、SACDに加え、DVD AudioとBlu-ray audioもラインアップしている。

Text by
石原 俊

Shun Ishihara

Photo by 田代法生

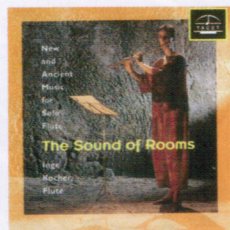


アイデアに満ちた 高品位レーベル

TACETはトーンマイスターの学位(電気工学、音響工学、音楽学等のほかにピアノ演奏の試験がある)をもつアンドレアス・シュピーアが1989年にシュトゥットガルトで興したレーベルだ。TACETが製作するディスクはアイデアに満ち溢れている。

①は『oreloB』と題されている。『Boleró』の間違いじゃないの?だが、これなのだ。このLPは内周から外周に向かってトレースするように作られているからである。これは音楽的に重要な意味をもつ。レコードというものは内周に行くにしたがつて単位時間当たりの移動距離が短くなる。このことによって内周では歪み感が増大し、大音量時にサウンドが破綻しやすい。ラヴェルの『ボレロ』は最弱音で始まり、徐々に楽器が増えて大音量でラストのクライマックスを迎える。したがって内周から外周に向かってカートリッジが動くほうが通常の外周→内周よりも音楽的にはかに効果的だ。B面にカップリングされた『ラ・ヴァルス』も同様である。

②のジャケット下には「Hail Speed Master」



⑨『The Sound of Rooms』CD60 (CD)
¥3,100 (税別)



⑤『The Best of TACET 2009』LP983 (LP)
¥4,900 (税別)



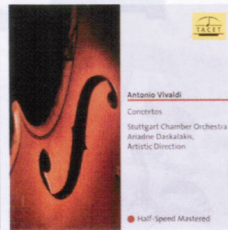
①『oreloB (Bolero)』LP207 (LP)
¥4,900 (税別)



⑩『The Tube』CD74 (CD)
¥3,100 (税別)



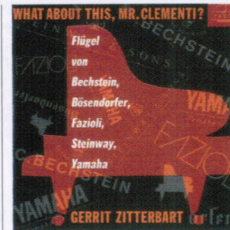
⑥『Das Mikrophon』CD17 (CD)
¥3,100 (税別)



②『Antonio Vivaldi』LP205 (LP)
¥4,900 (税別)



⑪『The Tube Only Night Music』CD136 (CD)
¥3,100 (税別)



⑦『What about this, Mr. Clementi?』CD34 (CD)
¥3,100 (税別)



③『Ludwig van Beethoven』LP241 (LP)
¥4,900 (税別)



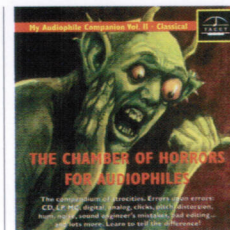
⑫『TACET's Beethoven Symphonies』S219 (SACD)
¥4,600 (税別)



⑧『What about this, Mr. Tarrega?』CD65 (CD)
¥3,100 (税別)



④『The Tube Only Violin』LP117 (LP)
¥4,900 (税別)



⑬『My Audiophile Companion Vol.2』CD54 (CD)
¥3,100 (税別)

d」という文字が躍っている。これはテプレコーダーを倍速で回転させ、カッティングマシンを2分の1の速度で動作させて原盤を作る技術のようだ。カッティングスタイルの動きが2倍遅くなるので音溝を丁寧に削り出すことができる。TACETの主張では40kHzまでの再生音を得られるという。それが事実かどうかは分からないが、非常に柔らかでふくよかな弦楽器の音が聴けた。

1940〜50年代の録音機材を使用しているのもTACETの特徴だ。③『田園』と④『The Tube Only Violin』には真空管機器のみで制作した旨が記述されている。前者は現代的な演奏を古風な録音で聴けるのが興味深い。後者は前世紀中葉の演奏のよう。

マイクroフォンにこだわっているのもTACETの特徴だ。⑤のジャケット裏側には真空管式マイクroフォンのノイマンU47の画像が印刷されている。⑥のCD『DAS MIKROFON』はさまざまな歴史的マイクroフォンの聴き比べをすることができる。筆者はマイクroフォンに関して不調法だが、好きな方にはたまらないアルバムであることは確かだ。

個人的に最も興味深い聴き比べCDは⑦『What about this, Mr. Clementi?』だ。これは同じ曲をベヒシュタイン、ベーゼンドルファー、ファツィオリ、スタインウェイ、ヤマハのそれぞれ最高級モデルで演奏している。これはなかなか勉強になった。⑧『What about this, Mr. Tarrega?』では19世紀と20世紀に製作されたギターの聴き比べができる。ピアノよりもこちらのほうが音色・音量の差は大きかった。録音ロケーションを聴き比べするディスクも用意されている。⑨『The Sound of Room』はさまざまな部屋でフルートの独奏が録音されており、音場の広がりの違いが示されている。と

最後に⑬『The Chamber of Horrors for Audiophiles』を紹介しよう。これはトラック5までは通常の演奏だが、あとはトラック99まで様々な録音再生のエラーが示されている。とくにLPの再生エラーは知っておくと一生の財産になる。

オーディオ愛好家の方々には強くお勧めしたい高音質かつアイデア満載のレーベルである。

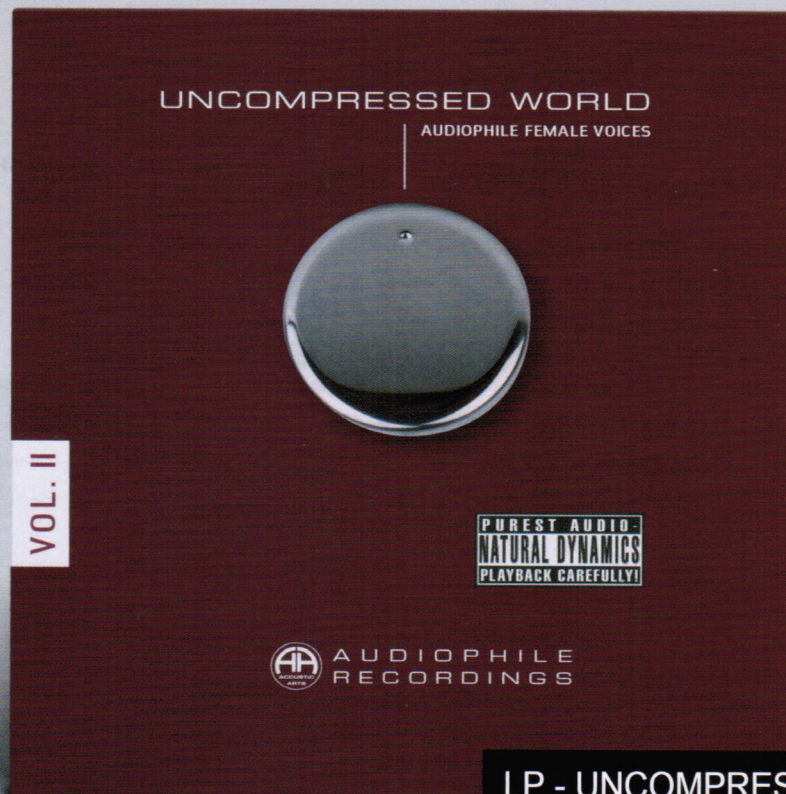
くに縦方向の広がりとの違いは興味深く聴かせていただいた。

TACETはCDでも真空管にこだわっている。⑩『The Tube Only Night Music』は弦楽合奏曲集だ。真空管由来のバリツとしていて、それでいて豊かな弦楽オーケストラサウンドを楽しむことができる。ハーモニーの出方も美しい。

TACETはSACDも制作している。⑫の『第9』はサラウンドで録音されており、5・1チャンネルのシステムならオーケストラがリスニングポジションを取り囲むような聴き味が得られるという。残念ながら拙宅にはサラウンドシステムがないので、それについては確認できなかったが、通常のステレオでも十分楽しめた。



Finest Music Components
Handmade in Germany



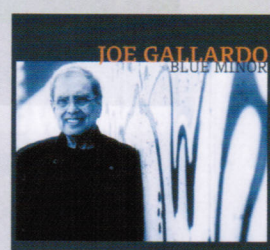
LP - UNCOMPRESSED WORLD Vol. II, III ¥11,000/税別
(2 LPs)



2009年、ハイエンドの世界で良く知られ、各賞に輝くAccustic Artsは、音楽再生に照準を合わせた、オーディオファイル向けの、レコードレーベルとして、新しくAccustic Arts Audiophile Recordingsを立ち上げました。

私共の哲学は、プロデューサー、エンジニア、ミュージシャンに敬意を払い、オーディオファイル向けの、音楽を提供する事です。

CD-UNCOMPRESSED WORLD Vol. I-V ¥8,000/税別



CD-Joe Gallardo - Blue Minor - ¥8,000/税別